（参考文献）

①山下良平・井戸茉名美（2016）：水源地域保全条例の政策過程と実効性に関する課題，地域学研究，46(2)，pp151-164.

②山下良平（2017）：水源地域周辺に対する環境意識が林地保全に資する施策導入への意思形成に及ぼす影響，社会技術研究論文集，14，pp38-45.

③山下良平（2018）：外国企業による森林買収は水源地域の安定的管理に関する住民意識を喚起したか？−仮想的政策シナリオを用いた定量評価−，地域学研究，48(1)，pp117-131.

④Yamashita Ryohei（2020）：Exploring the process of, and potential demand for, water resource land acquisition in Japan，Asia-Pacific Journal of Regional Science，<https://doi.org/10.1007/s41685-020-00169-1>.

「情報」は社会や政策をも動かす力を持ち，今日の環境問題を考えるうえで欠かせない概念です。これらのキーワードに関する分析を含めて，引き続き持続的な農山村の形成を目指して調査研究を展開していきます。なお，本研究に関する問い合わせは以下までお願いします。

石川県立大学環境科学科地域計画学研究室　山下良平

（TEL）076－227－7487，（Mail）r-yama[at]ishikawa-pu.ac.jp [at]を@に置き換えて下さい。